

# 九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和7年6月分:速報)

## <対世界>

○輸出総額:9,797億円(伸率:▲7.2%) ⇒ 3か月連続のマイナス

・順位:22位、6月としては3位

【順位は、昭和54(1979)年1月以降(558か月、6月は47か月)による。以下同じ。】

・減少品目:自動車(同▲22.1%)、鉄鋼(同▲18.7%)

○輸入総額:8,128億円(伸率:▲6.1%) ⇒ 5か月連続のマイナス

・順位:45位、6月としては5位

・減少品目:石炭(同▲39.2%)、石油製品(同▲27.5%)

○差引額:1,668億円(伸率:▲12.0%) ⇒ 5か月連続の輸出超過

・順位:45位、6月としては6位

為替レート: 2025年6月:144.04円/ドル(2024年6月:156.64円/ドルと比べ8.0%の円高)

## <品目別動向>

### ○輸出

自動車(3,318億円→2,583億円、伸率:▲22.1%)は、アメリカ(1,271億円→292億円、同▲77.0%)及び中国(815億円→696億円、同▲14.6%)向けが減少し、3か月連続のマイナスとなった。

また、鉄鋼(838億円→681億円、同▲18.7%)は、アメリカ(92億円→43億円、同▲53.3%)及び韓国(77億円→47億円、同▲39.3%)向けが減少し、4か月連続のマイナスとなった。

一方、船舶(334億円→485億円、同+45.3%)は、パナマ(207億円→354億円、同+70.9%)及びマーシャル(実績なし→72億円)向けが増加し、3か月ぶりのプラスとなった。

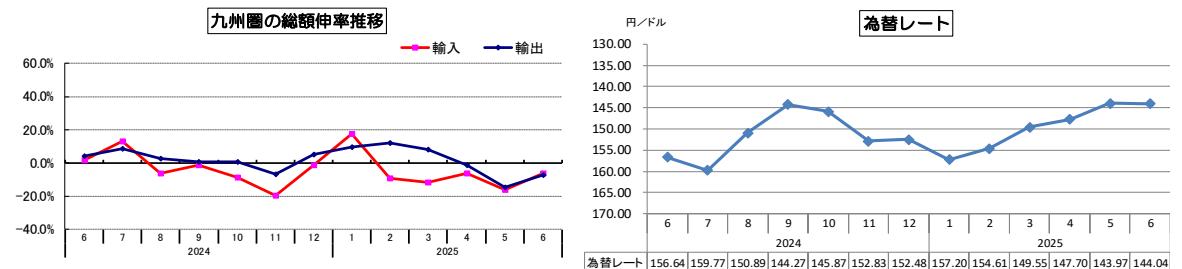
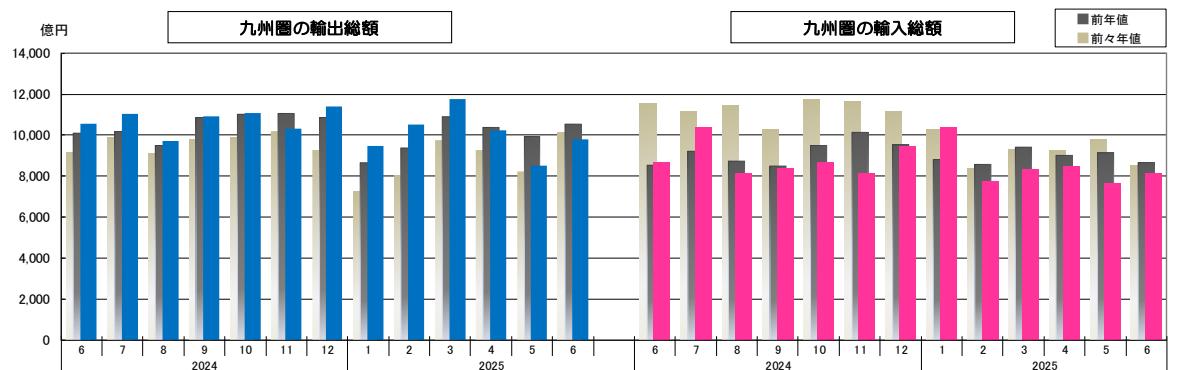
### ○輸入

石炭(255万MT→220万MT、伸率:▲13.5%、693億円→422億円、同▲39.2%)は、オーストラリア(177万MT→116万MT、同▲34.5%、497億円→238億円、同▲52.2%)及びインドネシア(60万MT→66万MT、同+9.3%、146億円→101億円、同▲30.9%)からが減少し、6か月連続のマイナスとなった。

また、石油製品(608億円→441億円、同▲27.5%)は、アラブ首長国連邦(257億円→152億円、同▲40.9%)及びカタール(66億円→20億円、同▲69.0%)からが減少し、4か月連続のマイナスとなった。

一方、原粗油(187万KL→276万KL、同+47.7%、1,601億円→1,802億円、同+12.5%)は、サウジアラビア(77万KL→126万KL、同+63.8%、664億円→842億円、同+26.8%)及びアメリカ(実績なし→16万KL、実績なし→115億円)からが増加し、5か月ぶりのプラスとなった。

# 令和7年6月分：速報



※この内容を引用されるときは、「門司税関発表による」と付記してください。